

学校法人 信愛学園 事業報告書 (令和2年度)

1 法人の概要

学校法人 信愛学園
浜松市中区下池川町34番3号
電話 053-471-5336 F A X 053-475-2395
URL <https://www.gakugei.ed.jp>

2 建学の精神

この法人は、教育基本法及び学校教育法に従い、古今東西の哲学、宗教
道徳教育の根本原理である信と愛との真理に基づき、生徒に学問と芸術を
修得させる私立学校を目的とする。

3 学校法人の沿革

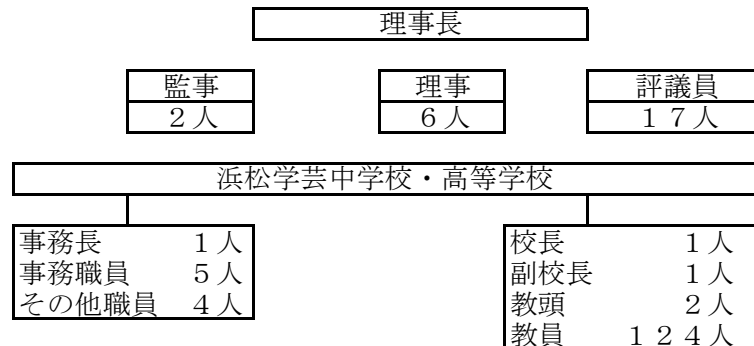
- | | | |
|-----|---------------------|-------------|
| (1) | 財団法人信愛女子商業学校 設立認可申請 | 昭和18年10月30日 |
| | 財団法人信愛女子商業学校 設立認可 | 昭和19年 3月 3日 |
| | 設立代表者 理事長 中村春治郎 | |
| (2) | 学校法人信愛学園 設立認可申請 | 昭和25年 6月10日 |
| | 学校法人信愛学園 設立認可 | 昭和25年12月 7日 |
| | 設立代表者 理事長 中村春治郎 | |
| (3) | 信愛高等学校 設置申請 | 昭和23年 3月 4日 |
| | 信愛高等学校 設置認可 | 昭和23年 4月 1日 |
| (4) | 信愛中学校 設置申請 | 昭和22年 4月25日 |
| | 信愛中学校 設置認可 | 昭和22年 6月26日 |
| (5) | 信愛学園中学校 廃止申請 | 昭和45年 5月28日 |
| | 信愛学園中学校 廃止認可 | 昭和45年 7月 1日 |
| (6) | 浜松学芸高等学校 名称変更申請 | 平成 7年 5月25日 |
| | 浜松学芸高等学校 名称変更認可 | 平成 7年 5月31日 |
| (7) | 浜松学芸高等学校 芸術科設置申請 | 平成16年 5月31日 |
| | 浜松学芸高等学校 芸術科設置認可 | 平成16年 8月 9日 |
| (7) | 浜松学芸中学校 設置申請 | 平成20年 1月31日 |
| | 浜松学芸中学校 設置認可 | 平成20年 3月24日 |

明治35年10月30日	浜松市利町に開校 校名 私立浜松裁縫女学校 設立者 中村みつ
明治40年11月 1日	浜松市常磐町に新築移転
大正11年 4月 1日	校名を浜松高等裁縫女学校と改める
昭和 2年11月 1日	浜松市下池川町に新築移転
昭和 4年 2月 5日	校名を浜松高等家政学校と改める
昭和16年 3月31日	校名を浜松信愛女学校と改める
昭和16年10月28日	講堂を新築
昭和17年 5月13日	校長 中村みつ逝去、中村春治郎理事長兼校長となる
昭和19年 3月 3日	財団法人信愛女子商業学校となる。校名を信愛女子商業学校と改める
昭和21年 3月 3日	校名を信愛高等女学校と改める
昭和22年 6月26日	信愛中学校を設置する
昭和23年 4月 1日	高等学校令により信愛高等学校を設置するとともに附設中学校と改める
昭和25年12月 7日	財団法人信愛女子商業学校を学校法人信愛学園に改める
昭和26年 1月 3日	袴田ぎん氏寄贈による信明荘(147㎡)を新築
昭和27年 8月 1日	図書館(205㎡)を新築
昭和27年 4月 1日	商業科を新設
昭和29年 9月10日	商業館(384㎡)を移転改築
昭和29年10月30日	創立50周年記念式典を挙げる
昭和31年 9月18日	鉄筋コンクリート3階建9教室校舎(1052㎡)を新築
昭和32年 7月20日	公認50mプール(800㎡)を新築
昭和33年 8月14日	理事長兼校長 中村春治郎逝去 理事長 中村隆 校長 中村春子となる

昭和33年10月30日	鉄筋校舎（593㎡）を増築
昭和34年 9月10日	特別教室2号館（912㎡）を移転増改築
昭和34年10月 5日	講堂（535㎡）を移転増改築
昭和35年 8月10日	特別教室1号館（589㎡）を移転増改築
昭和36年 4月 1日	商業科、家庭科を改め普通科とし、A、B、Cの3コース制をとる
昭和36年 6月25日	校地（1205㎡）を拡張する
昭和36年 9月 6日	本館鉄筋コンクリート4階建（2458㎡）を新築
昭和37年 4月 1日	校名を信愛学園高等学校、信愛学園中学校と改める 高等学校定員900名 中学校450名
昭和40年 4月 1日	音楽科を設置し、音楽科棟鉄筋コンクリート3階建（1184㎡）を新築 定員 90名
昭和42年12月 2日	体育館兼講堂鉄筋鉄骨造（2746㎡）を新築
昭和45年 7月 1日	信愛学園中学校を廃止する 高等学校定員 普通科1350名 音楽科90名
昭和47年11月10日	音楽館、家庭館を解体し本館に接続、東館（1987㎡）を新築
昭和51年 3月31日	校長 中村春子退任
昭和51年 4月 1日	校長 服部頼明就任
昭和57年 3月31日	木造特別教室1号館・2号館・3号館（延1898.84㎡）を解体し、 鉄筋コンクリート4階建特別教室北館（2387㎡）を防音新築
昭和58年 3月31日	木造講堂（470.37㎡）を解体し、鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建 一部3階建中村記念館（大ホール、生徒ホール、渡り廊下1983㎡）を 防音新築
昭和59年 1月31日	鉄筋コンクリート4階建特別館（1268㎡）を新築
昭和61年 3月31日	本館、西館、信明荘を解体し鉄筋コンクリート5階建本館（5608㎡）を 防音新築
昭和61年12月20日	東館防音改造工事完了
昭和62年 1月10日	正門新設、前庭工事完了
昭和62年 4月 1日	普通科に電子オルガンコースを新設
昭和63年 9月30日	鉄筋コンクリート3階建レッスン室棟（281㎡）を防音新築する
昭和63年12月27日	音楽科防音改造工事完了
平成 1年 4月 1日	普通科に特進コースを新設し、進学、普通の3コース制となる
平成 1年 7月25日	北館改修工事完了
平成 2年 4月 1日	普通科に美術造形コースを新設。また新設を記念して渡辺弘二氏デザインによる 制服を制定
平成 5年 4月 1日	電子オルガン・美術造形コースを改め、電子音楽科・美術造形科を設置
平成 5年 8月30日	第2グラウンド整備事業完了
平成 6年 8月31日	校舎西側土留め工事完了
平成 7年 3月 1日	信明寮完成引渡し（873㎡）、テニスコート南側グラウンド用地として借用（316㎡）
平成 8年 3月31日	理事長 中村隆退任、校長 服部頼明辞任
平成 8年 4月 1日	学園長 中村隆就任、理事長 服部頼明就任、校長 中村誠就任
平成 8年 4月 1日	校名を浜松学芸高等学校と改め普通科に吹奏楽コース・特進Cコースを新設
平成 9年 8月31日	音楽科棟耐震補強工事完了
平成10年 4月 1日	普通科特進Bコースを特進準Cコースと改める
平成13年 4月 1日	普通科特進準Cコースを廃止し、特進Cコースに一本化する
平成13年11月12日	学園長 中村隆逝去
平成14年 4月 1日	3学期制から前期、後期の2学期制に変更
平成14年 4月 1日	普通科の特進Aコース、普通コースを廃止進学／教養コースを新設、普通科に 書道コースを新設
平成14年10月29日	創立100周年記念式典を挙げる
平成14年12月30日	本館防音冷暖房復旧工事完了
平成15年 4月 1日	進学／教養コースを進学コースと改める
平成16年 3月31日	東館防音冷暖房復旧工事完了
平成16年 4月 1日	普通科の吹奏楽コースを電子音楽科に、普通科の書道コースを美術造形科に 統合
平成16年 8月 9日	音楽科・電子音楽科・美術造形科を統合し、芸術科にする認可書受領
平成16年 8月31日	静岡県私立学校教育環境整備充実事業工事完了（講堂防水工事・本館女子 トイレ・音楽館トイレ改修・本館廊下床・教室改修工事）
平成16年 8月31日	東館耐震補強改修工事完了
平成17年 3月30日	音楽館防音冷暖房復旧工事完了
平成18年 3月31日	理事長 服部頼明退任
平成18年 4月 1日	理事長 服部泰啓就任
平成18年 9月30日	北館耐震補強工事完了
平成19年 3月22日	浜松学芸中学校設置計画が私学振興室より承認

平成19年12月20日 北館質的改善（冷暖房設置）工事完了
 平成19年12月20日 私立高等学校等IT教育設備整備推進事業工事完了
 平成20年 3月22日 屋内運動場（体育館2466㎡）を改築
 平成20年 3月24日 浜松学芸中学校設置認可を受ける
 学則定員 高等学校（普通科256名 芸術科70名） 中学校80名
 平成20年 4月 1日 浜松学芸中学校開校
 平成20年11月18日 中村記念館質的改善（冷暖房設置）工事完了
 平成21年 3月31日 校長 中村誠辞任
 平成21年 4月 1日 校長 大塚功就任
 平成21年 7月31日 校地（住吉テニスコート4,002.31㎡）を購入
 平成22年 2月28日 信明寮契約期間満了により返還する
 平成24年 4月 1日 中村社団より音楽館北側土地（438.87㎡）を借用
 平成25年 3月22日 ヤマハ株式会社より隣接地（10,745.08㎡）を購入
 平成26年10月30日 音楽課程設立50周年記念式典挙行
 平成27年 4月30日 ゴルフ練習場工事完了
 平成28年 3月31日 校長 大塚功辞任
 平成28年 4月 1日 校長 内藤純一就任
 平成28年 8月 2日 高等学校芸術科電子音楽課程設立30周年式典挙行
 平成29年 2月 7日 学園長 服部顕明 逝去
 平成29年 8月 1日 北館校舎洋式トイレ改修
 平成29年 9月 3日 本館校舎洋式トイレ改修
 令和元年5月30日 本館校舎3・4階 6教室 個別エアコン改修
 令和元年9月14日 高等学校芸術科 美術課程30周年記念式典挙行
 令和元年9月27日 校内無線LAN環境整備及び教職員ノートパソコン貸与
 令和 2年 4月 1日 高等学校 普通科に地域創造コースを新設
 芸術科課程を3コース（音楽・美術・書道）に改組する
 令和 3年 3月25日 体育館・中村記念館無線LAN環境整備(GIGAスクール構想)
 中学校生徒へIpad 148台貸与(GIGAスクール構想)

4 学校法人の組織



(1) 設置する学校・学科など

- ・ 浜松学芸高等学校
 - 普通科（特進・地域創造）
 - 芸術科（音楽・美術・書道）
- ・ 浜松学芸中学校

(2) 学則定員

浜松学芸高等学校

	1年	2年	3年	合計
普通科	256	256	256	768
芸術科	70	70	70	210
合計	326	326	326	978

浜松学芸中学校

	1年	2年	3年	合計
	80	80	80	240

(3) 生徒数の状況 令和2年5月1日現在

浜松学芸高等学校

	1年	2年	3年	合計
普通科	253	229	204	686
芸術科	62	57	56	175
合計	315	286	260	861

浜松学芸中学校

	1年	2年	3年	合計
	54	49	45	148

総合計 生徒数

	1年	2年	3年	合計
	369	335	305	1009

(4) 教職員の概要

	高等学校	中学校	合計
校長	1		1
副校長	1		1
教頭	1	1	2
専任教員	56	11	67
非常勤講師	57	(4)	53
専任事務職員	6	(6)	6
非常勤職員	3		3
その他職員	1		1
合計	126	12	138

※() 兼務者

※() 兼務者

5 本年度事業概要

- ・本館3階 2教室 4階 4教室へ個別エアコン設置
- ・高等学校 普通科へ地域創造コースを新設
- ・GIGAスクール構想を受け、体育館等への無線LAN構築、中学生全員へipad貸与

(1) 重要な契約の締結状況

新校舎建設に伴う設計業務をニキ計画工房と締結

6 財務概要

事業活動収支計算書推移表

単位:千円

科目	30年度	元年度	2年度
学生生徒納付金	545,513	529,146	549,082
手数料	14,973	19,073	19,376
寄付金	0	740	467
補助金	411,584	420,561	475,873
雑収入	3,491	17,324	3,324
教育活動収入計	975,562	986,844	1,048,124

人件費	720,479	716,515	708,199
教育研究経費	213,773	197,189	186,351
管理経費	26,173	25,224	25,349
徴収不能額	444	111	0
教育活動支出計	960,870	939,040	919,900
教育活動収支差額	14,691	47,804	128,224

受取利息	2,637	2,357	112
教育活動外収入計	2,637	2,357	112

借入金等利息	1,837	945	877
教育活動外支出計	1,837	945	877
教育活動外収支差額	799	1,412	-765

科目	30年度	元年度	2年度
資産売却差額	916	16,382	27,679
その他の特別収入	611	41	78
特別収入計	1,528	16,423	27,757

資産処分差額	500	12,592	419
特別支出計	500	12,592	419
特別収支差額	299	3,830	27,338

基本金組入前当年度収支差額	16,519	53,047	154,798
基本金組入額合計	-186,710	-54,059	-110,792
当年度収支差額	-170,191	-1,012	44,005
前年度繰越収支差額	-887,273	-1,057,464	-1,058,476
基本金取崩額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	-1,057,464	-1,058,476	-1,014,471

貸借対照表推移表

科目	30年度	元年度	2年度
固定資産	3,077,884	3,115,867	3,197,231
流動資産	167,715	153,087	240,852
資産の部合計	3,245,600	3,268,955	3,438,083
固定負債	261,369	240,535	224,082
流動負債	133,613	124,753	155,537
負債の部合計	394,982	365,289	379,619
第1号基本金	3,703,327	3,737,387	3,828,180
第2号基本金	140,000	160,000	180,000
第4号基本金	64,755	64,755	64,755
基本金の部合計	3,908,082	3,962,142	4,072,935
翌年度繰越収支差額	-1,057,464	-1,058,476	-1,014,471
純資産の部合計	2,850,617	2,903,665	3,058,463
負債の部・純資産の部合計	3,245,600	3,268,955	3,438,083

事業活動収支財務分析

科目	30年度	元年度	2年度
人件費比率	73.85	72.61	67.57
人件費依存率	132.07	135.41	128.98
教育研究経費比率	21.91	19.98	17.78
管理経費比率	2.68	2.56	2.42
借入金等利息比率	0.18	0.10	0.08
教育活動支出比率	98.49	95.16	87.77
学生生徒納付金比率	55.91	53.62	52.39

貸借対照表財務分析

科目	30年度	元年度	2年度
固定比率	107.97	99.59	104.53
固定長期適合率	98.90	92.49	97.40
流動比率	125.52	122.71	154.85
総負債比率	15.29	10.45	11.04
負債比率	18.05	11.67	12.41
繰越収支差額構成比率	-40.93	-30.29	-29.50

7

その他

生徒募集面においては、中学及び普通科・芸術科共に衆知を集めて定員確保を図る。そして教育面においては、併設中学より高校へ入学した生徒のフォローをし、普通科・芸術科共にさらに進学実績を向上させる。普通科は東大への複数連続合格、芸術科は、芸大等へ出来るだけ多くの合格者を輩出したい。